



「知っていますか？」

—戦時下の子どもさんびかと日曜学校—

2018年4月から、小学校で道徳が正式な教科となり、翌年は中学校でも開始されます。日本国憲法制定後、その理念に反することから48年に廃止された「教育勅語」が、道徳教材として教えられることは構わないと閣議決定されるという事態にもなりました。そこでキリスト教教育の立場から、道徳の教科化をはじめ、戦時下の教育や、特に今回は日曜学校の教案誌・讃美歌に焦点をあてながら、私たちも歴史を確認してみたいと思います。

本年5月、NCC 教育部平和校育資料センターが開設しました。まず展示資料をご覧ください、その後辻子実さんのお話を伺い、共に学びたいと思います。ひとりでも多くの方のご参加をお待ちいたします。

[講師：辻子実さんプロフィール]

1950年生まれ。恵泉バプテスト教会員。戦時下讃美歌3部作復刻。単書に、『靖国の闇によろこ』(社会評論社)、『侵略神社』(新幹社)。共著として、『光は闇の中に輝いている／靖国・天皇制・信教の自由 バプテスト40年の闘い』(新教出版・10)、『この国に思想・良心・信教の自由はあるのですか』(いのちのこば社・06)

日 時：2017年10月14日(土) 14時～16時30分(予定)

場 所：日本キリスト教会館2階21号室・24号室 受付：13時50分～21号室にて

参加費：¥500(資料代を含む) 申込：資料準備のため、下記のメールアドレスにお申込みください。

(当日参加も受け付けますが、資料準備のためご協力ください。)

<プログラム>

当日は、21号室の「平和教育資料センター」見学後、24号室に移動し、辻子実さんのお話を聞きます。

14時～14時30分 NCC 教育部平和教育資料センター見学(21号室)

14時40分～16時 辻子実さんの講演(NCC フリースペース 24号室)

16時～ ティータイムと質疑 16時半 終了

主催：全国キリスト教学校人権教育研究協議会 関東委員会

共催：日本キリスト教協議会(NCC) 教育部

連絡先：新宿区西早稲田2-3-18-21 NCC 教育部

TEL：03-3203-0731

E-mail: ncej-education@cello.ocn.ne.jp